

毎月勤労統計調査地方調査結果[福岡県]の概要(平成18年1月分)

主なポイント

[前年同月比でみて]

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は減少
- ・ 常用労働者数はほぼ同じ

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で271,060円、前年同月比0.8%の増となった。(規模30人以上では296,606円、1.9%減)

(1) 所定内給与

全規模 236,880円、 2.1%増
規模30人以上 262,108円、 2.1%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模 252,982円、 2.0%増
規模30人以上 283,373円、 1.8%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
運輸業 10.1%増、 サービス業(他に分類されないもの) 6.7%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
飲食店、宿泊業 17.4%減、 金融・保険業 2.6%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模 18,078円 12.4%減
規模30人以上 13,233円 44.9%減

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模 0.2%増

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で142.6時間、前年同月比0.5%の減となった。(規模30人以上では145.9時間、0.6%減)

(1) 所定内労働時間

全規模 133.5時間、 0.3%減
規模30人以上 135.0時間、 0.6%減

(2) 所定外労働時間

全規模 9.1時間、 3.2%減
規模30人以上 10.9時間、 0.9%減

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
運輸業 23.9時間、 8.1%増
製造業 15.5時間、 7.0%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
教育、学習支援業 3.1時間 53.0%減
電気・ガス・熱供給・水道業 14.7時間 16.9%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,575,339人、前年同月比0.2%の減となった。

そのうち、パートタイム労働者は416,463人で、26.4%(男性労働者のうち13.1%、女性労働者のうち42.6%)を占めており、この比率は前年同月から0.8ポイント減少した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)
飲食店、宿泊業 78.0%
卸売・小売業 40.8%
サービス業(他に分類されないもの) 26.1%

*注意 ・増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

※「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

※「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数接続させて、指数比較で計算。

※その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。